

たんぽぽ

「たんぽぽや いくたび踏まれて きょうの花」



八南小学校 校長室だより

令和7年 4月11日(金)

令和7年度、以下のような方針で学校づくりを目指していきます。

令和7年度 八南小学校 グランドデザイン



本校教育目標

たくましい子

- ・命を大切に、心身ともに健康な子
- ・自ら、考え、判断し、よりよく解決しようとする気力、知力、体力のある子

考え深い子

- ・基礎基本を身に付け、活用できる子
- ・意欲的に取り組み、仲間と学び合い、問題解決の力を高めていく子

思いやりのある子

- ・相手の気持ち、周りの状況を考えた言動のできる子
- ・自己及び他者の存在を認め、感謝の心をもつ子

知・徳・体の調和のとれた子どもの育成

令和7年度の教育目標

笑顔いっぱい 子どもたちが輝く学校

～「すくすく」「きらきら」「にこにこ」な八南っ子を育てる～

「すくすく」

○健康や安全に気をつけて、心や体がたくましく育っていく子

- ・「ばっちリズム」の取り組みを通して、生活習慣を整える。
- ・「レッツゴー放課」を設定し、みんなで外に出て元気よく遊び、外遊びの楽しさを味わう。
- ・体育の授業を計画的に実施する。1時間の授業で、運動量を確保する。
- ・生涯スポーツにつながる運動することの楽しさを味わうことのできる機会をつくる。
- ・大人の率先垂範と児童会活動とのタイアップであいさつのできる子を育てる。
- ・「八南っ子5つの約束」をもとにして、基本的生活習慣の定着を図る。
- ・食物アレルギー対策に全校体制で取り組む。
- ・防災教育、防犯教育を計画的に実行する。
- ・保護者、地域と協力をして交通安全・登下校指導を行う。

「きらきら」

○授業や行事などに生き生きと取り組み、自分を高められる子

- ・子どもが主体的に学ぶ授業を考えていく。(先生よりも、子どもが目立つ授業を)
- ・ICT機器を活用した授業の推進。
- ・UD(ユニバーサルデザイン)の考えを取り入れたわかりやすい授業づくり。
- ・課題や発問、学習形態(ペア・グループ学習)、学習方法(個別最適な学び・複線型、自由進度型等)を工夫する。
- ・学習の基礎基本を重視し、定着させる。
- ・学習習慣(話す・聞く・考える・書く)の確立。
- ・やらされる行事ではなく、子どもが自分からやってみようと思える行事にしていこう。
- ・めあてづくりや振り返りを重視した取り組みをする。結果よりも過程を大切に。
- ・子どもたちが自分の良さを発揮できる場(授業、行事、委員会、係などで)をつくっていく。

「にこにこ」

○心おだやかに過ごし、相手のことを考えられる思いやりのある子

- ・居心地が良く、安心できる学級づくり(ルールとリレーションを大切に学級)
- ・学年で学年の子どもを育てる。(高学年での教科担任制の実施、朝帰りの会等での担任交代)
- ・子どもの困り感に寄り添い、その子に合った支援を考える。
- ・家庭との連絡、連携を大切にする。
- ・SCやハートフル相談員等、専門家の協力を得ながら子どもを支援する。
- ・「心の健康観察」(週1回)や生活アンケート(学期に1回)等で、子どもの不安や悩みをつかむ。
- ・道徳教育の工夫と充実を図る。
- ・いじめは絶対に許さないという風土づくりといじめ事案には、早期に組織で対応する。
- ・ペア交流や異学年交流で、年齢の異なる相手と思いやる心を育てる。

「目指す教師像」

- 子どもに寄り添う教師
- 子どものがんばりを認める教師
- 子どものよさを生かす教師
- 指導技術を高める教師
- 保護者、地域から信頼を得る教師
- 「チーム八南」として支え合う教師
- ワークライフバランスを大切にする教師

- 子どもと接する時の基本姿勢
- ・コーチング(傾聴、質問、承認)とウエイティング(待つ姿勢)
- ・自己決定、自己選択させる場の設定
- ・子どもの把握(日常の観察・対話、日記、アンケート等)
- ・ほめること中心。叱る≠怒る(子どもが理解し、納得できる指導)
- ・一人一人が活躍できる場づくり(係、当番活動、委員会活動、授業場面 他)
- 授業技術・実践意欲の向上につながる現職研修の実施(全校研、指導員訪問、一研、特別支援教育の研修、アレルギー研修 等)
- 「報(報告)・連(連絡)・相(相談)」の徹底と組織で対応
- 働き方改革の継続(勤務時間管理、授業時数の適正化、会議の精選、教育活動の見直し 等)

安全に、安心して学ぶことのできる環境づくり

- 学校施設・設備の点検(月1回)と速やかな修繕 ○特別支援教育の重視(特別支援学級・通級教室の設置、入級・教室環境のUD化)
- 教室復帰への足掛かりとなる「たけのこ」ルームの設置 ○暑さ対策(熱中症指数の測定、ガイドラインの順守、登下校時の対策)
- 感染症対策(手洗い・うがいの励行、室内換気) ○災害時における安全優先の対応 ○学校駐車スペース利用ルールの明確化

家庭との連携・協力(保護者から信頼される学校)

- 情報発信(校長室だより、ホームページ、学年通信、各案内文書)
- PTA活動での連携(学校委員会、PTA行事 等)
- 学校公開日の設定(授業参観、運動会、学習発表会、各学期に公開日)
- 保護者の声を聞く(学年・学級懇談会、個人面談、個人懇談会、学校評価アンケート、アンケート箱の設置)、日常での保護者との連絡
- 登下校時の安全指導(地区別保護者会による通学班編成、PTA 立哨活動、必要時の保護者の付き添い)

地域との連携・協力(地域とともにある学校)

- 地域の声を学校運営に反映
- ・学校運営協議会の設置(年4回)、民生委員との情報共有(月1回)
- 学校ボランティアとの協力
- ・八南防犯パトロール・更生保護女性会・「おはなしタンポポ」・八南小おやじの会
- ・図書掲示、花壇、家庭科、クラブ、田んぼ 各ボランティア・白川をこよなく愛する会
- 情報発信(地域回覧板での案内、ホームページ)
- 運動会等の地域開放、PTA資源回収への協力